

2024年 朝鮮半島平和統一南北共同祈禱文 詩編 10 編によせて

主よ、なぜ遠く離れていらっしゃるのですか？

互いに手を取り合い、古くからある壁を越えて行き来したのが昨日のここのようなのに、今では互いを姉妹兄弟ではなく敵と呼んでいます。希望をこめて交わっていた連絡は次々と途絶え、今では誹謗と恐れだけが空からの風に乗って行き来しています。すべての約束は消え、すべての道に地雷が積み重ねられ、谷ごとに怒りのこだまが広がり、峰ごとに殺気立った警戒所が建てられています。「相手よりもっと強く、もっと早く力をつけねばならない」と繰り返し、もはや核武装をしなければならないのだと叫んでいます。主よ、なぜ遠く離れていらっしゃるのですか？

主よ、この苦難の時に隠れておられるのですか？

各地での戦争の報道が絶えないのに、また大きな戦争が準備されています。朝鮮半島の沖合を他国の軍艦が往来し、ミサイルと爆弾が数を増しています。それでも足りないのか、各国が相対してさらに大きな戦いにしようと思案しています。「戦争に備えてこそ揺らぐことなく、先々も患難に遭わないのだ」という呪いと、嘘と、無理非道の言葉が吐き出されています。主よ、この苦難の時に隠れておられるのですか？

主よ、立ち上がってください。

倒れた私たちと共に立ち上がってください。憎悪と戦争の歴史から目を背け、正当化してきた私たちの長きにわたる罪を、主の足元で告白します。また敵愾心を煽られ、姉妹兄弟を呪い敵対視した私たちの変わる事のない罪も、絶望と落胆で勇気を失った私たちの罪も、共に告白します。どうか立ち上がってください。私たちも立ち上がります。

主よ、御手を上げてください。

平和を作る主の御手を広げてください。剣を打ち直して鋤とする働き、隔ての壁を取り壊し一つにしてくださる働き、「わたしは彼をいやす」と言って平和を約束してくださった主の働きに、私たちも手を添えます。どうか御手を上げてください。私たちも手を上げるよう務めます。

主よ、私たちが忘れないでください。

平和に向けた強い希望を与えてください。「平和を尋ね求め、追い求めよ」という御言葉を、南と北、北と南の各教会に熱く刻んでください。互いが聖霊の紐で結ばれた一つの体であるという真理を、平和の主をかしらとする一つの体だという告白を、平和と和解と統一が私たちの召命であるという信仰を告白します。どうか私たちを忘れないでください。私たちはあきらめません。

主よ、あなたはとこしえに平和の主でいらっしゃいますから、嘘と暴力を日常的に行う人々がすべて朝鮮半島に足を踏み入れることができないようにしてください。そして南と北、北と南のすべての人々が手を取り合って共に生きていくようにしてください。

主イエスの御名によって祈ります。

2024年8月15日

韓国基督教教会協議会 和解統一委員会